

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（実施状況及び効果検証）

NO	事業名	事業目的	事業始期	事業終期	対象	経費内訳		実績	効果・検証	所管課
						事業費	(うち交金)			
1	「びっぶの事業所」応援給付金交付事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、年末年始時期（12月～2月）に大きな影響を受けた商工業事業者の支援を行い、持続的な事業経営に寄与することを目的。生活に必要な店舗を守ることで、町民の生活及び地域経済を維持する。	R3. 4. 1	R3. 6. 24	商工業事業者、商工会	12,003,500	12,003,500	①事業継続に係る支援金、商工会に対する事務委託料に300,000円充当。 ②21事業所に総額11,703,500円給付。	事業の維持・継続のため支援できた。	産業振興課
2	商工業振興事業	新型コロナウイルス感染症対策に取り組む商工業事業者を支援し、事業の継続と負担軽減を図る。また、制度資金を借り入れる際の信用保証料を補給することで、運転資金借入時の負担軽減を図る。	R3. 4. 1	R4. 3. 30	商工会加入事業者	3,555,808	3,555,808	①感染防止対策や業務改善等に係った経費の補助に充当。 16事業所にNo.9の事業と併せて総額7,719,758円補助。 ②事業者が新型コロナウイルス感染症対策緊急特別資金を借り入れる際の信用保証料の全額補給。 2事業所に総額94,050円補給。	ウイズコロナ・アフターコロナに対応した経営・運営体系の構築に支援できた。	産業振興課
3	「新びっぶスタイル」イベント補助事業	「北海道スタイル」の実践を行いながら実施する新規及び既存イベントの拡充を行う団体、実行委員会等に対し補助制度を創設。イベントを開催し、町内に活気をもたらすことを目的とする。	R3. 4. 1	R4. 3. 31	イベント主催団体・実行委員会	0	0	申請者なし	申請者なし	産業振興課
4	支え合おう！びっぶの元気づくり商品券給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内の事業者の支援及び外出自粛など活動機会を制限されている町民の生活支援が目的。地域経済の活性化を図り、併せて、スタンプラリー事業を実施し、町内事業所の利用を促すことで、事業者への支援を実施。	R3. 6. 1	R4. 3. 17	全町民	38,779,103	38,401,429	登録された町内事業所（応募制）で使用できる商品券と食事券を給付。 実施期間：令和3年7月1日から同年11月30日 給付者数：3,589人 給付内容：商品券1人当たり 5,000円 食事券1人当たり 5,000円 利用可能事業所数：47事業所	全町民3,589人に一人当たり10千円を給付。（給付総額35,890千円） 利用率97.2%で約34,869千円の経済効果があった。	産業振興課
5	再就職応援対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響によって、解雇を余儀なくされた町民に対する生活支援並びに再就職に必要な資格等の取得費用の補助を行う。	R3. 4. 1	R4. 3. 31		0	0	申請者なし	申請者なし	産業振興課

6	「びっぶの観光」受入体制支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている町内の宿泊施設及び地域と連携して集客しようとする取り組みを支援し、観光客の誘致及び施設の利用促進を図る。	R3. 5. 1	R4. 3. 30	商工会加入事業者	6,080,500	6,080,500	宿泊「びっぶ割」事業 宿泊料助成 食事付宿泊 3千円/人×3千人=9,000千円 食事無宿泊 1千円/人×500人=500千円 町内観光施設や飲食店、事業所と連携した宿泊プランに対する支援等 1千円/人×3,500人=3,500千円（1事業所当たり上限1,000千円）	コロナ禍で売り上げが落ち込んだ宿泊業に対し、全体で6,249,500円の助成を行い、支援ができた。	産業振興課
7	比布の観光応援事業	比布町内の観光資源や宿泊施設等をPRし、withコロナ対策として少しでも観光客に足を運んでもらえるよう、宣伝広告を実施。	R3. 4. 1	R4. 3. 31	町内宿泊施設等	935,000	935,000	広告料カラー広告230千円（7段1/2）×4回×消費税≒1,000,000円	北海道新聞の広告を活用し、比布町全体のPRを行うことができた。	産業振興課
8	学校保健特別対策事業費補助金	（感染症対策のためのマスク等購入支援事業） 学校長裁量で支出可能な予算を確保することで、迅速な新型コロナウイルス感染防止対策を図る	R3. 4. 1	R4. 3. 9	小中学校	1,600,000	800,000	消毒液等衛生用品 1,000千円 その他 感染防止対策用品 600千円	校内での感染拡大が原因による学級・学校閉鎖回数を0に抑えることができた。	生涯学習課
9	商工業振興事業（拡充分）	新型コロナウイルス感染症対策に取り組む商工業事業者を支援し、事業の継続と負担軽減を図る。（既存制度を拡充し、事業者支援を強化）	R3. 4. 1	R4. 3. 30	商工会加入事業者	4,258,000	4,258,000	No.2の事業の拡充分（補助率2/3→3/4）として実施。16事業所にNo.2の事業と併せて総額7,719,758円補助。	ウイズコロナ・アフターコロナに対応した経営・運営体系の構築に支援できた。	産業振興課
10	公共施設感染予防対策事業	新型コロナウイルスの感染予防対策のため、町内の公共施設で不特定多数の方が出入りする施設内に、空気清浄機を設置することで、悪天候で施設内の換気ができない場合においても、空気を清潔に保つことができ、コロナウイルスへの感染予防を図る。	R4. 2. 1	R4. 2. 14	比布町	865,000	865,000	空気清浄機 173,000円×5台=865,000円	感染防止対策を講じたため、公共施設内でのクラスターは発生しなかった。	総務企画課
11	行政のICT化推進事業	新型コロナウイルス感染防止対策として、役場職員がリモートワークやWeb会議等が行えるICT機器を整備することでオンライン化が可能となり、行政事務のデジタル化の推進を図る。	R3. 4. 1	R4. 3. 31	比布町	0	0	ノートパソコン、パソコン用ソフト、ノートパソコン周辺機器一式、ノートパソコンセットアップ費用	感染防止対策を講じたため、公共施設内でのクラスターは発生しなかった。	総務企画課
12	リモート会議実施事業	新型コロナウイルス感染対策として、町が主体となり会議を開催するために、ZOOMアプリのIDを取得する。	R4. 2. 1	R4. 3. 10	比布町	105,600	105,600	ZOOMミーティングID取得	最低の単位である（5～9 ID）を取得。町主催のWEB会議等に使用。感染対策に効果。	総務企画課

13	保健センター感染予防対策事業	保健センター内に設置の子育て支援センターにおいて、コロナ禍においても事業を推進するため、環境整備及び抗ウイルス対策を施すことで感染防止対策を強化し、継続した子育て支援に取り組む。	R4. 2. 1	R4. 2. 17	保健センター	716,800	716,800	抗ウイルスマットカバー、抗ウイルス性高さ調整テーブル、抗ウイルス性チェア、空気清浄機、玩具滅菌保管庫	感染防止対策を講じたため、保健センター内でのクラスターは発生しなかった。	保健福祉課
14	びっぷスキー場の安全安心向上対策事業	本町の冬期間における観光の柱となる「びっぷスキー場」において、新型コロナウイルス感染症の更なる感染対策を図り、観光客に安心した施設の利用促進を図る。	R4. 2. 1	R4. 3. 4	スキー場	1,571,240	1,571,240	センターハウス光触媒抗菌業務委託	光触媒抗菌を実施することにより、安心して施設を利用できるようになった。	産業振興課
15	良佳村エリア魅力磨き上げ事業	新型コロナウイルス感染症の影響により休業を余儀なくされた、本町の観光資源である良佳村エリアの観光客の増加を図るため、アフターコロナに向けた観光振興対策としてアウトドア等のアクティビティの充実を目的に、エリア全体（温浴施設、パークゴルフ場他、スキー場）の活性化を図る。	R4. 2. 1	R4. 3. 7	良佳村エリア（温浴施設、パークゴルフ場他、スキー場）	2,244,983	2,244,983	発電機、スノーモービル、アキヤボート	アクティビティ事業拡大のための備品を整備できた。	産業振興課
16	I C T教育環境整備事業	新型コロナウイルス感染拡大によるオンライン授業等に対応するため、学校内ネットワーク環境の整備を行い、児童・生徒1人1台の端末活用をすることで授業実施の円滑化を図ることができ、新たな時代に相応しい教育の実現を図る。	R4. 2. 1	R4. 3. 31	小中学校	2,520,240	2,520,240	プロジェクター、ネットワーク回線工事、Wi-Fi AP増設工事	学級閉鎖時に限らず、出席停止の児童生徒に対するオンライン授業を実施することができた。	生涯学習課
17	図書館ICT環境整備事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、遠方より講師の派遣が難しい状況にあるため、オンラインによる講演会等を開催するため、通信環境の整備を図る。整備により、コロナ禍においても図書館活動・文化・芸術体験機会の確保が可能になる。	R4. 2. 1	R4. 3. 18	図書館利用者	218,900	218,900	光回線整備工事一式	図書館視聴覚室において、通信環境が整ったことにより、オンライン等で体験等の機会を作ることが可能になった。	生涯学習課
18	救急・啓発活動感染予防対策事業	新型コロナウイルス感染症が流行してる中、通常の救急活動時よりも装備品の拡充が必要であり、さらに変異株の増加による救急件数の増加に備え、救急資器材の再点検が必要である。また、町民に対する救急講習会等、訓練時に使用する人形を拡充することで、受講者の訓練時の密を回避するにあたり、それら備品等の購入及び点検等を実施するため、大雪消防組合へ費用を負担する。	R4. 2. 1	R4. 3. 10	大雪消防組合	1,357,000	1,357,000	救急活動関係消耗品一式、救急講習会時使用訓練人形一式、救急資器材点検経費一式	救急資器材の点検を実施、消耗品の購入を行い救急活動に成果があった。救急講習会用訓練人形を3体購入し講習を実施、結果感染者の報告はなかった。	消防署

19	公立学校情報機器整備費補助金	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) G I G Aスクールの円滑な運営	R3. 4. 1	R4. 3. 31	小中学校	840,000	420,000	委託基本料 500千円 研修費 200千円 設定料 450千円	タブレット端末を活用した授業を、 全学年で、毎日、実施することができた。	生涯学習課
20	疾病予防対策事業費等補助金	(予防接種法に基づく定期接種(ロタウイルスワクチン)に係るマイナンバー情報連携体制整備事業) ロタウイルスワクチンが令和2年10月から定期接種化されることに伴い、令和3年6月にマイナンバー情報連携に係るデータ標準レイアウトが改正され、ロタウイルスワクチンに係る予防接種情報のマイナンバー情報連携が可能となる。このために必要となる自治体における予防接種のシステム改修を行うものである。	R3. 6. 1	R3. 12. 31	比布町	88,000	30,000	ロタウイルスワクチン情報連携対応システム改修一式	対面リスクの軽減ができた。	保健福祉課
21	保育対策総合支援事業費補助金	(保育環境改善等事業(新型コロナウイルス感染症対策支援事業)) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行うため、衛生用品及び備品等の購入を行う。	R3. 4. 1	R4. 3. 31	町内保育施設	800,000	400,000	事業者が行う感染防止対策に係る経費の補助 ・補助率:1/2(上限額(定員60人以上):250千円) ・補助率:1/2(上限額(定員19人以下):150千円)	衛生用品及び備品として、マスク、抗菌ベースマット、除菌脱臭装置等を購入し、保育所における感染拡大防止に寄与することができた。	保健福祉課
22	保育対策総合支援事業費補助金	(保育所等におけるICT化推進等事業) 保育所業務のICT化を行うため、システムの導入を行う。	R3. 4. 1	R4. 3. 31	町内保育施設	1,000,000	200,000	ICTシステム導入に係る経費の補助 ・補助率:1/4(1事業所上限:250千円)	業務効率化に向け、ICT対応PC、タブレット、園児管理システムを導入し、保育所における感染拡大防止に寄与することができた。	保健福祉課
23	介護保険事業費補助金	(介護保険事業費補助金(介護報酬改定等に伴うシステム改修事業(市町村実施分(特定個人情報データ標準レイアウト改版分))に限る))	R3. 4. 1	R3. 6. 30	比布町	242,000	65,000	令和3年度の番号制度改版に対応する情報照会事務手続マスタの最新化システム維持管理ベンダーへ改修一式	情報連携の強化により、円滑な介護サービス利用が図られた。 第1号被保険者数 1,515人、要介護認定者数 316人の情報を管理。	保健福祉課
24	疾病予防対策事業費等補助金	(健(検)情報連携システム整備事業) 個人がマイナポータルを通じて健(検)診情報を閲覧できるように必要なシステム改修を行うことを目的とする。	R4. 1. 1	R4. 3. 31	比布町	595,000	159,000	システム改修PHR対応機能パッケージ一式	対面リスクの軽減ができた。	保健福祉課